2026 年 11 月 17 日

各　　位

会 社 名　株式会社リミックスポイント
代表者名　代表取締役社長 CEO　高橋　由彦
（コード番号：3825）
問合せ先　経営管理部長　安武　明伸
（TEL：03-6303-0280）

系統用蓄電所（島根県大田市）の需給調整市場参入（６か所目）に関するお知らせ

当社は、当社グループが保有する島根県大田市の系統用蓄電所「NC 大田市仁摩町蓄電所」（以下、「本蓄電所」といいます）が、本日より需給調整市場向けの運用を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 需給調整市場参入の背景と事業進捗

本蓄電所は、2026 年 6 月 8 日付当社プレスリリース「系統用蓄電所取得に関するお知らせ」にて公表した、当社が取得を決定した 4 か所の系統用蓄電所のうちの 1 か所です。

仙台市（6 月 23 日公表）、白河市（7 月 17 日公表）、玉名市（8 月 19 日公表）、嘉麻市（10 月 20 日公表）、鳥取市（10 月 28 日公表）の案件に続き、本蓄電所が 6 か所目の需給調整市場への参入となります。当社は、蓄電所の開発・取得に加え、保有蓄電所の運用開始と参入市場の拡大を通じて、収益基盤の強化につなげてまいります。

2. 需給調整市場への参入による効果と市場概況

再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力需給の変動を調整する調整力（電力網の周波数を安定させるための待機・調整機能）の重要性が高まるなか、系統用蓄電池は、需給調整市場を通じて調整力を提供し、電力系統の安定化に貢献する重要なインフラとして期待されております。

今回の参入により、日本卸電力取引所（JEPX）の市場価格に応じた充放電運用に加え、需給調整市場での調整力の提供を通じた運用が可能となります。市場環境に応じて各市場を組み合わせた運用を行うことで、収益機会の拡大と収益の最大化を図ってまいります。

当社は、本蓄電所を通じたこれらの取り組みにより、収益機会の多様化と蓄電池事業のさらなる収益拡大を図るとともに、再生可能エネルギーの導入拡大に貢献してまいります。

3. 本蓄電所の概要

施設名	NC 大田市仁摩町蓄電所
所在地	島根県大田市
定格出力	1,988kW
定格容量	8,146kWh
蓄電システム	CATL 製
PCS（パワーコンディショナ）	TMEIC 製

4. 本蓄電所の需給調整市場参入による影響

本蓄電所の需給調整市場参入後の月間見込売上高は、本蓄電所が所在するエリアの需給調整市場の状況等を踏まえ、同じ中国エリアに所在する鳥取市の案件と同様に、他エリアの参入案件（月間約20百万円）よりも保守的な水準として、約15百万円※を想定しております。なお、2026年6月11日付「2027年3月期連結業績予想の公表に関するお知らせ」にて公表している蓄電ソリューション事業のセグメント売上高7,045百万円、セグメント利益1,002百万円（2026年8月28日付「業績予想の修正に関するお知らせ」においても変更はありません）には、本蓄電所の需給調整市場参入後の見込売上高を含めておりません。

※ 現時点の市場取引価格に基づく当社シミュレーションおよびアグリゲーターの実績値等を踏まえた想定値です。市場環境等により変動する可能性があり、実際の売上高を保証するものではありません。

5. 今後の見通し

当社は、2026年8月28日付「＜補足説明資料＞蓄電ソリューション事業における今後の保有・販売計画と投資規模について」にて、2029年3月期までに高圧系統用蓄電所を累計48か所（うち自社保有25か所）開発する計画を公表しております。現在、当社グループの自社保有蓄電所は、開発中の案件を含め12か所（日本蓄電池株式会社との共同開発案件7か所、当社による取得・自社開発案件5か所）となりました。

現時点における各蓄電所の状況は以下のとおりです。

・ 自社保有蓄電所（開発中の案件を含む）

No.	施設名	所在地	受電開始 （系統連系）	需給調整市場参入
1	**NC玉名市青野蓄電所**	**熊本県玉名市**	**2026年3月5日**	**2026年8月19日**
2	**NC仙台市青葉区上愛子蓄電所**	**宮城県仙台市**	**2026年4月1日**	**2026年6月23日**
3	**NC口春蓄電所**	**福岡県嘉麻市**	**2026年5月29日**	**2026年10月20日**
4	NC海南市木津蓄電所	和歌山県海南市	2026年11月9日	2027年2月頃 （予定）
5	NC揖斐川町谷汲名札蓄電所	岐阜県揖斐郡揖斐川町	2026年12月頃 （予定）	2027年4月頃 （予定）
6	NC長野市上ヶ屋蓄電所	長野県長野市	2027年3月頃 （予定）	未定
7	NC枕崎市桜山東町蓄電所	鹿児島県枕崎市	2026年11月4日	2027年3月頃 （予定）
8	**NC白河市表郷番沢蓄電所**	**福島県白河市**	**2026年6月24日**	**2026年7月17日**
9	埼玉県秩父郡小鹿野町両神薄864-10蓄電所（仮称）	埼玉県秩父郡	2026年12月頃 （予定）	未定
10	**NC大田市仁摩町蓄電所**	**島根県大田市**	**2026年6月5日**	**2026年11月17日**
11	**NC鳥取市気高町2蓄電所**	**鳥取県鳥取市**	**2026年6月30日**	**2026年10月28日**
12	恵那岩村3蓄電所（仮称）	岐阜県恵那市	2027年7月頃 （予定）	2027年秋頃 （予定）

※ 建設工程の進捗等により、一部の蓄電所において当初予定していた受電時期から変更が生じております。

本蓄電所は、JEPX および需給調整市場で運用を開始しており、さらに 2030 年からは容量市場への参入も予定しております。当社は今後も、全国で開発を進める蓄電所の運用開始を順次進めるとともに、JEPX、需給調整市場、および容量市場への参加を通じて、継続的な収益創出と企業価値向上に取り組んでまいります。

今後、連結業績に著しい影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以　上